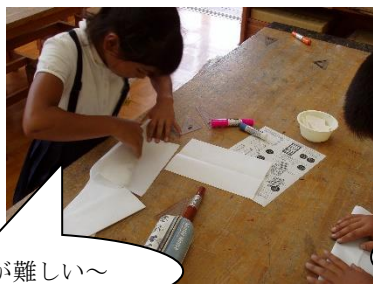


本学科の授業科目「表現ⅡA」の教育内容で 県内外にわたる地域貢献！ —香川県直島町立直島小学校・岡山市立政田小学校—

幼児教育学科の授業科目「表現ⅡA」は幼児教育現場で行われる造形表現活動を学ぶ授業です。この授業での「紙染め遊び」やカプラや紙コップ遊びなどの演習内容を応用して、授業担当者の鳥越亜矢准教授が香川県直島町立直島小学校と岡山市立政田小学校で行った、地域貢献の様子を紹介します。



折るのが難しい～



どんなふうにも染まるかな？



完成！
明かりを灯すと
きれいだよ！

上記の写真は、2017年7月12日に、香川県直島町立直島小学校の4年生と6年生が行った、紙染め遊びを使ったあんどんづくりの様子です。本学の授業で行っている「紙染め」の技法遊びを、この小学校では8月26日開催の「直島町火祭り」の会場に置く明かりに活用しています。



動く入場門だよ！



片づけも
楽しい！



紙コップ100個ってこのくらい？

こちらは8月21日に行った、「政田小学校 PTA 体験遊び」の様子です。同小の体育館で暑さに負けず、幼児、児童、保護者ら約100人の方々全員が、12000個の紙コップと3000枚の木製ブロック「カプラ©」を使って「面白い遊びを見つける」というミッションをクリアしました！